



畦豆 (畦道に蒔いた大豆)

校長 秋山 光起

田植えが始まりました。蛙の大合唱が夕暮れ頃から始まります。今年もカブトエビを見ることができると楽しみです。

田植えの季節が来ると思い出します。

ジョレン (鋤簾)・・・農具

田の水が抜けていかないように、畦塗りをします。泥をジョレンですくい上げ、その返しで、左官屋さんのように、泥を塗り広げます。なかなか子どもではできない技でした。

手伝いに来たというより、邪魔をしに来ていたと思います。そんな状況を見取ってか、父は、畦豆の種を蒔く役割を与えてくれました。仕事内容は、畦塗りをした畦道に、杖のような杭で、50cm 間隔に軽く穴を開け、穴に種子を3粒入れて、泥を足でかぶせることでした。しばらくは順調に進みました。足元の悪い状態で、腰を折って穴の中に、言われた通りの粒数を蒔いていました。しかし、徐々に腰の位置が高くなって、上の方から、投げ入れていました。

更に、粒数も3粒が5粒、6粒になっていました。小さな手から10粒ぐらいの種子がパラパラとこぼれ落ち、飛び散りもしました。

泥はトロトロで種子を拾い取ろうとしても、泥の中に沈んでしまいました。それをよいことに、上手く蒔いたかのように、足で泥をかぶせていきました。それでも、父母はよくやると労ってくれました。

次の日曜日、苗の様子を見に行く父の後ろをついていきました。

「光起、畦豆も正直やぞ」と、言って畦を見るように父の前に立たされました。一目瞭然とはこの事でした。最初に蒔いた辺りは発芽の数も、列も揃っています。言うまでも無く、後の方になるほど、ぐにゃぐにゃ、本数はばらばらでした。

「えっへへ」としか答えられず、子どもごころに恥ずかしかったことを覚えています。

それぞれの動植物は本能に従い、ごまかすことなく、正直に生命をつないでいます。大豆もそうです。人間という動物だけが、そうではないことをする時もあるようです。

あの時、「えっへへ」のあとに「ごめんなさい」と言えばよかったと思ひ出します。

誰も彼も失敗をしながら歩み、成長していくのです。だからこそ、「ごめんなさい」と「ありがとう(どういたしまして)」の言葉を大切にしたいと考えます。

生徒はとても良い子どもたちです。少しだけ苦言を呈するなら、注意を受けた時、助言をもらった時に、この言葉が出てこないことが寂しいです。人間関係を築くことが不得手な要因の一つがここにもあります。この言葉は、正直に生きるための良薬です。

欧米でもExcuse me.(sorry) You're welcome. Thank you.の3語を幼児期から教え続けると聞きます。きっと、この良薬は万国・世界共通です。余分な事ですが、子どもよりも自分を含め、大人が飲む必要を感じることも多分にあります。

今年も『豊年豊作』でありますようにと願い、大豆を蒔く準備をします。

ピストルが プールの硬き 面にひびき

【 山口 誓子 】

自ら学ぶ子を育てる 家庭生活5つのポイント

エデュースナイン
Educe 9

引き出す・伸ばす・鍛える

【本紙のデータについて】

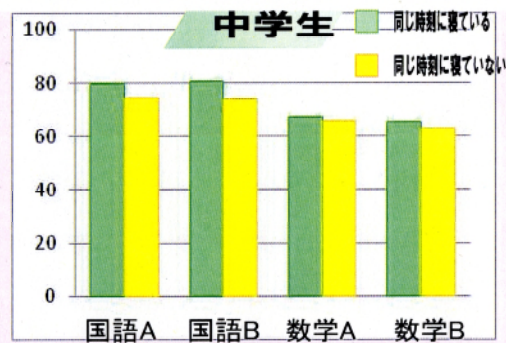
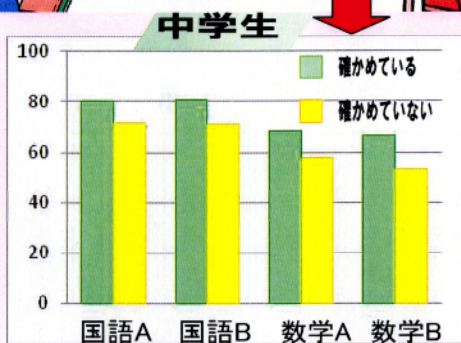
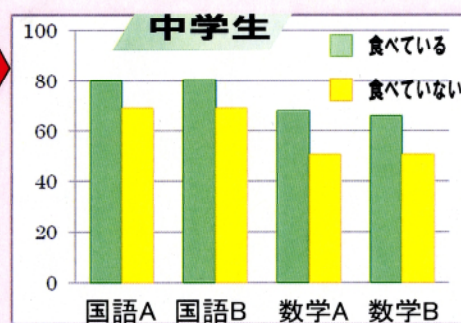
※可児市「平成21年度全国学力・学習状況調査」の結果をもとにしております。調査対象は、中学3年生831人です。※平均正答率(%)とは、いわゆる平均点のことです。

※「国語A」「算数・数学A」は、主として知識に関する調査、「国語B」「算数・数学B」は、主として活用に関する調査です。

1 生活リズムを整えましょう

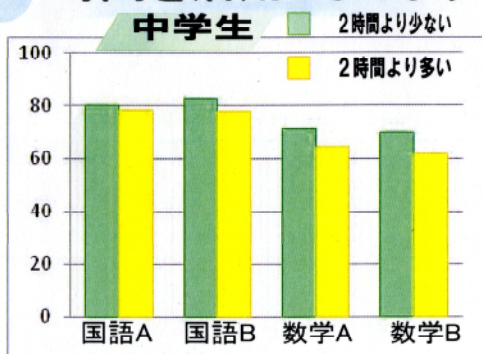
① 朝食を毎日食べている生徒は、正答率が高い傾向がある。

② 学校へ持っていくものを確かめている生徒は、正答率が高い傾向がある。



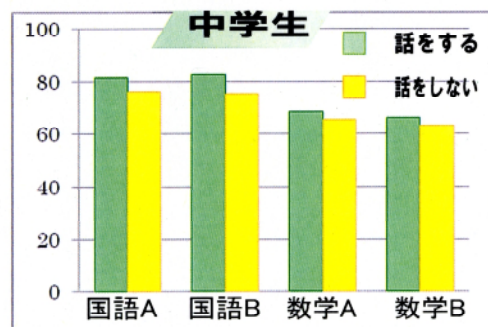
③ 毎日同じぐらいの時刻に寝ている生徒は、正答率が高い傾向がある。

2 時間を活用しましょう



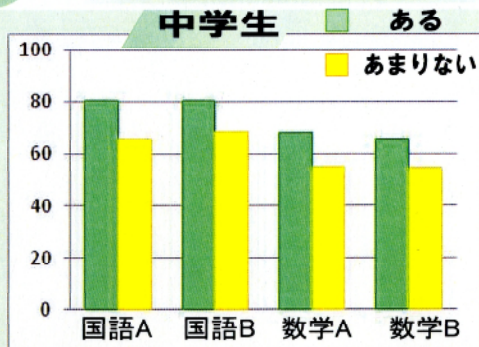
④ テレビの視聴時間の少ない生徒は、正答率が高い傾向がある。

3 ふれあう時間をつくりましょう



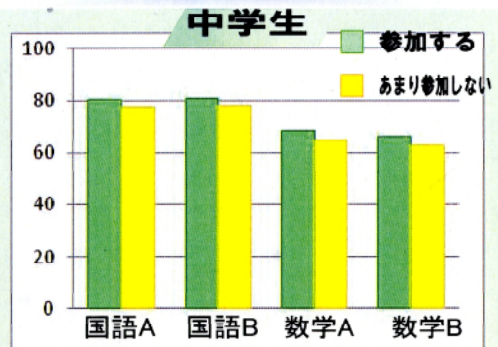
⑤ 家の人と学校の出来事について話をしている生徒は、正答率が高い傾向がある。

4 よさを認め、励ましましょう



⑥ 物事をやりとげてうれしかった経験のある生徒は、正答率が高い傾向がある。

5 地域との関わりを深めましょう



⑦ 今住んでいる地域の行事に参加している生徒は、正答率が高い傾向がある。

【まとめ】

1 生活リズムを整えましょう

人の脳には時計があります。この時計は生体時計と呼ばれ、実際の時刻よりも遅れがちです。それを直すのが朝の光です。また、朝食は脳のエネルギー源となり、噛む運動は心を落ち着かせます。生活リズムを整えることで、心と身体に元気がみなぎり、学習や運動に立ち向かう力となります。

2 時間を活用しましょう

子どもの周りには、テレビやDVD、ゲームなどさまざまなメディアがあります。時間を決めてけじめをつけて視聴させましょう。それにより、時間を活用することができます。うちどく10（家庭での読み聞かせや読書）の時間にあてるとよいでしょう。言葉の力が高まり学びの土台となります。

3 ふれあう時間をつくりましょう

家族で食卓を囲み、家族団らんの時間をつくりましょう。家族団らんは子どもに安らぎを与え、家族間のきずなを強めます。また、子どもに社会性や協調性をはぐくみます。「一家庭一実践」をよい機会ととらえましょう。共通の時間を家族で過ごすことにより、お手伝いや料理の仕方を自然に身に付けることができます。

4 よさを認め、励ましましょう

自分によいところがあると思う心と学力には関連性があります。その心を育てるためには条件があります。①あこがれのモデルがいること、②適切なレベルの目標であること、③達成時に言葉によって認められること。そのとき、そのときの子どものがんばりを褒めることで、ものごとをねばり強くやりとげる体験をさせましょう。自らに対する自信を深めることにつながります。

5 地域との関わりを深めましょう

「子どもは地域の中で育つ」と言われます。可児市では、みんなで子どもを育てる市民運動「Educe 9」を推進しています。地域行事に積極的に参加し子どもたちに地域との関わりを学ばせましょう。また、ユニックを通して、スポーツや文化活動に親しませましょう。コミュニケーション能力の育成にもつながります。

春の花いっぱい運動 97.0%

5月9日(日)、可児市を挙げての「春の花いっぱい運動」が実施されました。中部中学校では、生徒参加率が97.0%という高さでした。保護者の参加も多く、569名の参加がありました。父親や母親と共に草を引く姿、地域の方と共にゴミを集める姿、仲間と協力して集めたゴミを仕分けする姿などを多数見ることができました。生徒一人一人が地域の中で生きていると実感することができた体験でした。



避難訓練で学びました

5月13日(木)第6校時に避難訓練を行いました。参加生徒765名が、6分で運動場に避難することができました。校舎から運動場へ走って出てくる姿、友達と私語をしない姿は、避難訓練に対して真剣に取り組もうとする意識の現れだったと考えます。

可児消防署署員の方からのお話の中には、避難する中学生の姿を見られて厳しい指摘がありました。腰パンをしていることで、早く避難ができないことを話され、さらに、他人の避難を



妨げて命を危険にさらすことになると教えていただきました。軽率な日常を戒められた思いでした。

6月の主な行事予定

日	曜	内 容
1	火	衣替え
2	水	P T A 本部役員会
3	木	全校集会
8	火	1年篠島研修(1日目) 3年進路説明会
9	水	1年篠島研修(2日目)
10	木	岐阜県 P T A 定期大会
11	金	教育実習終了
12	土	少年の主張大会(善行少年の表彰)
14	月	中教研・中支研(午前授業、給食有り)
15	火	P T A 挨拶運動、P T A 高校見学会
17	木	期末テスト 分団会 P T A 資源回収説明会(体育館)
18	金	期末テスト ~
19	土	第1回資源分別回収(雨天中止)
21	月	P T A 交通安全指導 学費の振替期日
22	火	3年修学旅行(1日目) 2年付知研修(1日目) P T A 家庭教育学級(給食センター)
23	水	3年修学旅行(2日目) 2年付知研修(2日目)
24	木	3年修学旅行(3日目)
30	水	市中特別支援学級合宿(1日目)



6月19日(土)

第1回資源分別回収

中部中学校では、本年度初めての資源分別回収を以下のように行います。お願いします。

- ・午前8時30分より回収開始...小雨決行(実施有無は午前7時頃に広報無線で連絡)
- ・回収物は午前8時頃に道端などへ
- ・新聞紙、雑誌、段ボール、牛乳パック、アルミ缶(スチール缶は除く)、ウエス(古着)

天晴れ！中部中部活動 (敬称略)

剣道部...	第34回可児市剣道選手権大会・第29回可児市体育大会剣道競技		
	中学生男子の部	優勝	牧野巧実
	"	準優勝	河地一輝
	"	3位	大野俊一
バスケ部男子...	第45回可児市郡ジュニアバスケットボール大会	優勝	
	可茂地区中学バスケットボール春季大会	準優勝	
バスケ部女子...	第45回可児市郡ジュニアバスケットボール大会	優勝	
	可茂地区中学バスケットボール春季大会	準優勝	
テニス部男子...	可茂地区春季ソフトテニス大会		
	1, 2年の部	3位	富山玄太郎 古田恭一郎
卓球部...	県中学卓球選手権大会加茂地区予選		
	男子団体・女子団体	準優勝	
	男子シングルス	優勝	平野司
	"	3位	井戸裕哉
	"	5位	中島雅貴
	"	5位	湊屋卓美

7月の主な行事予定

日	曜	内 容
1	木	市中特別支援学級合宿(2日目)
3	土	可児市 P T A 研究大会
5	月	部活動激励会 学費の振替期日 可児市教育委員視察
7	水	P T A 本部役員会
8	木	P T A 可児市合同講演会
9	金	P T A 交通安全指導
10	土	可茂地区水泳競技会
15	木	P T A 挨拶運動 大掃除・ワックス掛け
16	金	45分授業
17	土	中体連市郡大会
18	日	中体連市郡大会
20	月	1学期終業式(給食無し)

(夏季休業中の行事や中体連大会等は次号に掲載)

頑張ってます 申部中学生徒会

中部中学校の五本柱の一つ、「挨拶」に執行部が取り組みました。五本柱と言いつつも、自分から挨拶ができない生徒や挨拶を返せない生徒がいるのが現状です。そこで、生徒会執行部員が17日から21日の一週間「中部レンジャー」として全校生徒へ呼びかけを行いました。

